（支給申請書・別紙１）

宣　誓　書

　私は、令和７年度 医療・介護・保育施設、公衆浴場等物価高騰対策応援金（以下「応援金」という。）の支給の申請に当たり、下記の内容について、宣誓します。

　宣誓した内容と事実が相違することが判明した場合には、応援金の支給を受けられないことになっても異議はございません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

記

（１）令和７年度 医療・介護・保育施設、公衆浴場等物価高騰対策応援金（保育施設等分）支給要綱（以下「要綱」という。）第３条の支給の対象事業者の要件を満たしています。

　（２）応援金の支給申請書及び添付書類の内容に虚偽はありません。

　（３）要綱第７条の不支給要件に該当しません。

　（４）不正受給その他の不正な行為があると認めるときは、要綱第14条の規定に

より、氏名・名称などの情報が公表されることに同意します。

　（５）応援金の支給を受けた後、知事が虚偽や不正の申請であると認定した場合

は応援金の返還や必要な加算金の支払に応じます。

　（６）その他、要綱の規定には従います。

以上

島根県知事　様

令和　　年　　月　　日

　　　名称（法人名等）

　　　代表者役職及び氏名

※法人の場合は代表者の署名、個人の場合は自署により押印を省略することができます。

不給付要件（要綱第７条）である「島根県税の滞納がないこと」について疑義が生じた場合は、島根県が納税証明書を徴収することがあるので、以下委任状に自署をすること

委任状

県民センター所長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

納税証明申請者　　島根県知事　丸山　達也

私は、上記申請者を代理人と定め、島根県税の納税等の証明書の交付申請及び受領の権限

を委任します。

　　　　委任者　　　 　　所在地

　　（納税義務者）　　　名称（法人名等）

　　　　　　　　　　　　　　代表者役職及び氏名

（支給申請書・別紙２）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 預　金　口　座 | 金融機関 |  | 銀行・組合金庫・連合会 |  | 支店・支所店・出張所 |
| 預金種別(目) | **1** 普通預金　**2** 当座預金 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| カナ口座名義 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＊口座番号は右詰めに記入してください。また、ゆうちょ銀行の場合は、他の金融機関から振込を受ける際に使用するため通帳に印字

してある「【口座番号】」（通帳の「記号・番号」は不可。）を記入してください。

＊カナ口座名義は預金通帳記載のとおりに記入しください。

【通帳表紙 及び １ページ目】

・通帳の**表紙面及び１ページ目**の写しを貼付してください。

・申請者が個人の場合は、申請者本人名義の口座の写し、法人の場合は、法人名義の口座の写しを貼付してくだ

さい。

・インターネットバンキング等で通帳が無い場合は、金融機関名、支店名、口座種別、口座名義（漢字、カナ

両方）、口座番号の分かるもの（インターネット画面等の写し等）を貼付してください。